

2008年8月18日 市警ニュース

JSS 和訳

州条例の 7 日間の免停・没収法

(第 203 号条例)に基づき、トロント

の 500 人以上のドライバーが

免停された。

07年9月30日(日)は、法案第203条が施行された日で、オンタリオ州の警察官にとって重要な日であった。高速道路交通法第172条は、オンタリオの警察官に、「ストリート・レース」や「スタント(無謀)運転」に関わる者の自動車を差し押さえ、運転免許を7日間一時停止する権限を与えている。

交通省によると、市警による免停・没収数は、500件を超えた。これまでに合計505名のトロントのドライバーが、免停され、車を没収されている。

Earl Witty 市警交通部長によると、「500名以上のトロントのドライバーが免停を受け、車を没収されたということに、とりわけこれらの犯罪が最も極端な運転挙動を意味することを考えると、愕然とする。これらのドライバーは判断力が欠けているだけではなく、自分自身の安全や全ての人の安全をも軽視している。」

トロントの都市環境は、全ての道路使用者が注意を怠らず、礼儀正しく、いつでも身近な所で起こるかも知れない出来事に対する準備を必要とする。市内の道路、歩道、または空地で、スピード違反、安全でない動き、スタント運転、無謀な態度を取るこ

とは許されない。

交通安全は、市警の優先事項である。我々は引き続き、市内の道路が最も安全な状態にあるよう確認を行うが、それには住民の支援が必要だ。

もし異常な、危険または極端な運転を目撃した場合は、ただちに9-1-1番に電話してほしい。もし匿名を希望するなら、クライム・ストッパーズは、そのような危険な運転をするドライバーを報告するのに優れた手段だ。

クライム・ストッパーズへの連絡は、電話416-222-8477 (TIPS)、またはオンラインwww.222tips.comで。我々の安全を危険にさらすドライバーから自分自身と愛する人を守るため、協力されたい。

本取締りに関するオンタリオ州の統計(08年7月14日現在)

- ・ この取締りで89.7% (5,351人)が制限速度を50キロメートル時またはそれを上回って運転した。
- ・ 取締りを受けたドライバーの平均年齢: 31才。
- ・ 52% (3,100人)が27才かそれ以下。最も頻繁にスピード違反を起こす年齢は、21才。
- ・ 最も高齢のドライバー: 85才
- ・ 60人が65才またはそれ以上。男性52人、女性8人。
- ・ 最も若いドライバー: 16才(少年5人、少女2人)。
- ・ 134人が17才(少年119人、少女15人)。
- ・ ドライバーの80.4% (4,800人)が40才またはそれ以下。
- ・ 性別: 男性5,054人、女性913人。